



2026 年 5 月 13 日

各 位

会 社 名 富士急行株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 堀内 光一郎
コ ー ド 番 号 9010（東証プライム市場）
問 合 せ 先 責 任 者 取締役執行役員経営管理部長
相生 光晴
T E L (0555) 22-7120

富士急グループ 2026-2028 年度（3 ヶ年）中期経営計画の策定について

当社は、2026 年 5 月 13 日開催の取締役会において、2026-2028 年度（3 ヶ年）計画の策定を決議いたしましたので、お知らせいたします。

目指すもの（創業精神）

富士を世界に拓く

想い（タグライン）

わくわくの最高峰へ

中計テーマ

REBOOT（原点回帰）

【重点方針】

1. 顧客体験価値を起点としたビジネスの再構築

- 4 つの顧客体験価値に基づくターゲットの拡大と深化
- 「Fujiyama Connect」を中心としたデータマーケティングの強化や、グループ内外の連携強化によるクロスセル促進

2. 将来 CF の極大化に向けた成長投資強化

- 収益源かつ成長ドライバーである「レジャー・サービス」「運輸」を中心とした大規模な成長投資による将来 CF の極大化
- 資本コスト経営の実践に向けて、適切な BS マネジメントを行い、更なる企業価値向上を目指す

3. 組織横断型エンタメ注入プロジェクトの推進

- グループ内外の連携を通じた顧客体験価値（CLTV）向上に向けて、中核プロジェクトを適時組成し、創造的かつ機動的に推進
- その 1 つとして、富士急ハイランド・さがみ湖 MORIMORI・ぐりんぱの 3 遊園地を始めとする、当社が有するアミューズメントパーク機能（エンターテインメント性）を他施設・サービスまで広げ、繋げる（当社保有施設間のクロスセル等）ことを目的とした中核プロジェクト「ULTRA Q」を始動

【目標とする経営指標】

	26/3 期 実績	29/3 期 目標
1 営業収益	535 億円	630 億円
2 営業利益	88 億円	105 億円
(EBITDA (営業利益+減価償却費))	(143 億円)	(185 億円)
3 経常利益	86 億円	98 億円
4 親会社株主に帰属する当期純利益	58 億円	62 億円
5 営業利益率	16.4%	16.7%
6 ROA	8.5%	8.2%
7 ROE	15.0%	12%以上 中長期：14%以上
8 ネット DE レシオ	0.8 倍	1.0 倍以下
(ネット有利子負債残高)	(313 億円)	(380 億円目安)

【重要指標】

	26/3 期 実績	中長期目標
Greater Mt.Fuji エリア当社グループ利用者数	1,939 万人	3,000 万人

【株主還元】

- 継続的かつ安定的な配当を行うことを基本方針とする
- 業績や DOE、連結配当性向 30%を目途に総合的に勘案し、利益成長による配当額の増加を目指す
- 機動的な自己株式取得

【キャッシュアロケーション】

- 事業活動及び負債活用等により調達した資金は、将来 CF の極大化に向けて、成長投資を中心に戦略的に配分
- 政策保有株式を縮減する方針（対純資産比率で 20%未満を目標）
- 株主還元は安定的な配当と機動的な自己株式取得を基本に、BS マネジメント方針として位置づける

キャッシュイン



キャッシュアウト



【企業価値の向上（資本コストや株価を意識した経営の実現）に向けた中期的な方針】

中長期的には株主資本コストを上回る ROE14%以上を目指す

